

21 年度実施分析(総括)

まつやま NPO サポートセンター

業務	事業名	21 年度計画	成果	自己評価	特記
交流	NPO まつり	市民活動・まちづくりの研究大会	講演会参加者 92 名	A	分科会形式での開催により、センターの負担が軽減
	接点作り	トークカフェ + 個別訪問	30 団体個別訪問	C	トークカフェはうまくいかず NPO シート未回収多い
	防災ネットワーク	防災トークへの参加 消防局や自主防災組織との関係づくり	防災トークに参加したが、ネットワーク形成には至らず	D	
	他機関ネットワーク	4Rings と他中間支援組織の運営協力、広報	年 12 回送付	B	
情報	広報センター	ホームページ、広報誌 マスコミへのプレスリリース、市民活動配送便	支所・公民館への配布先拡大は NPO に歓迎された	B	市民活動配送便は、ルールの規定で難航した。
相談	よろず相談	市民活動に関する駆け込み寺として機能する	別紙統計参照	B	
人材	実務講座	年 6 回開催	別紙参照	B	
	財源開発勉強会	上半期と下半期で 2 回開催する。財源づくり	上半期 6 団体 下半期 6 団体の参加	B	有料講座として開催したが、十分参加者があった
	認定 NPO 支援	認定 NPO 法人申請を目指す団体の支援	とくになし	D	
協働促進	仲介支援	5 件以上の仲介	10 件以上の仲介	A	こまごまとした仲介多い
	事例収集	協働事例 30 件の調査	実施せず	D	
NPO 連絡会	環境 NPO	エコツアー事業の確定 団体としての独立	団体として独立した伊予銀行の支援	A	次年度、しまはくに参加
	子育て NPO	予算規模 50 万円程度に成長させ、独立を目指す	予算規模は 30 万円 4 月以降で独立する	C	
	福祉 NPO	障害者の工賃上昇を目指す仕事づくりを行う	サポセンの業務から切り離し、独自に動く	D	実施せず
公益	センター運営協議会	年 5 回開催	年 5 回開催	B	

A 特筆すべき成果があった

B 適切に実施し、予定程度の成果があった

C 実施したが、予定の成果が得られなかった

D 実施しなかったか、まったく成果がなかった

年間相談件数

分類		合計	法人	任意	個人	企業	行政	その他
設立	団体設立全般	23	1	2	17	1	2	
	法人格取得	38		13	23	1	1	
運営	組織運営	18	4	14				
	事務能力	81	54	24	1		1	1
	資金調達	36	24	12				
	法人手続き	55	44	9		1	1	
	その他	58	18	31	7		2	
ネットワ ーク	紹介・照会	180	24	20	83	20	29	4
	仲介・調整	29	15	2	1	5	4	2
	その他	1					1	
その他	情報交換	27	19	2	4	1	1	
相談件数合計		546	203	129	136	29	42	7

年間来場者数

期間	合計	稼働日数	1日あたり
4-6月	1128	78	14.5
7-9月	728	79	9.2
10-12月	532	76	7.0
1-3月	605	74	8.2
合計	2993	307	9.7

会議室1 - 2使用回数

期間	合計
4-6月	87回
7-9月	99回
10-12月	67回
1-3月	96回
合計	349回

【報告書】平成 21 年度 4 - 6 月

1. 交流

(1) 市民活動フォーラム

- ・今年度は 11/28(土)に開催。I I H O E (人と組織と地球のための国際研究所)川北秀人さんに「NPO はどうやって地域に入っていく、地域は NPO をどのように利用するか?」というテーマで講演していただくほか、NPO 団体に自主企画を募り、ワークショップ、勉強会、体験教室などを行う。

(2) トークカフェ

- ・NPO に興味がある人ならだれでも集まれ、気軽に話ができる場を提供するのが目的。5/27(水)夜間に開催、参加者 6 名。「NPO ではたらく、ということ」をテーマに、ざっくばらんな意見交換を行った。

(3) 4 Rings 等

- ・毎月、4 大学ボランティア担当窓口へ NPO のチラシを送付中。
- ・ボランティア連絡協議会に出席した。
- ・4 Rings の今年の事業展開について、主担当の松山大学井原さんへ助言、協力を行った。

2. 情報提供

- ・目下の課題は、市民活動配送便の制度を、行政施設、NPO にとってより使いやすいものにする事。

月	ホームページ アクセス数	NPO のひろば 配信部数	市民活動 配送便応募数	ニュースキャスト 配信数	サポセンだより 発行部数
4	870	280	-	1	-
5	872	281	11	1	-
6	743	284	-	1	800

3. 相談

分類		合計	法人	任意	個人	企業	行政	その他
設立	団体設立全般	6		1	3		2	
	法人格取得	13		9	3	1		
運営	組織運営	4	1	3				
	事務能力	40	28	11				1
	資金調達	11	8	3				
	法人手続き	35	30	5				
	その他	10	2	7	1			
ネット ワーク	紹介・照会	47	10	10	21	2	2	2
	仲介・調整	2	1	1				
	その他	2		1				1
その他	情報交換	25	11	2	1	5	4	2
相談件数合計		195	91	53	29	8	8	6

4. 人材育成

(1) 基礎講座

月	日	曜	時間	講座名	参加者	講師
4	11	土	9:30~12:00	助成金講座	4 名	センタースタッフ
4	18	土	13:00~16:30	決算相談会	7 団体	石丸税理士、愛媛中小企業指導センター
5	13	水	13:00~16:30	決算相談会	3 団体	石丸税理士、愛媛中小企業指導センター

(2) 財源開発勉強会

- ・第 1 回「強みの発見」を 6/20 開催。6 団体 13 名が参加。講師は昨年より引き続き、大須賀泰昌氏。

(3) オプション講座

- ・ユーザーの希望を元に講座を組み立てる「オプション講座」、募集開始。

- ・4/26 NPO法人ぷちすてっぷより依頼があり、役員会にて「今後のビジョンづくり」を実施。
- ・5/15 NPO法人ふうしすてむと協働で、「動画を使った情報発信」を実施。

(4) 商品開発支援

- ・NPOシートに「商品調査票」を添付し、回収中。

5. 協働促進

(1) 協働事例の収集

- ・実態調査の中で、連携事例を調査中です。

(2) 個別マッチング

- ・ぷちすてっぷより、こころ塾に「会員保護者向けのメンタルケア」講座を開催いただくよう依頼を受け、仲介。9月に開催予定です。

6. NPO連絡会

(1) 環境NPO関連

伊予銀行エバーグリーン事業

4月に皿ヶ嶺エコツアー(参加者23名)、6月に岩屋寺遍路道エコツアー(参加者17名)を実施した。協議会メンバー以外の方に講師をお願いしたが反りが合わず、人材確保の難しさを感じた。

(2) 子育てNPO関連

定例会

4月に総会を開催。役員を4名体制とし、青少年育成市民会議の加盟ほか、事業計画と予算を承認。

(体制は代表：家族支援フォーラム

理事：星の子クラブ、松山冒険遊び場みんなだいすき!、Eince子供応援隊)

6月に定例会を開催。協議会としての今後をどうするのか、サポセンへの依存脱却をしなければならない旨を検討した。

赤い羽根助成事業

7月以降の開催に向けて、講座チラシを作成し配布した。

6/28開催分は参加者のべ28名。講師は松山冒険遊び場みんなだいすき!、Eince子供応援隊で、「遊びと学びを考えるワークショップ」を行った。

(3) 福祉NPO関連

決算関係のサポートを行う。

久米・小野地区の地域包括支援センターで授産商品のPR。営業代行のシステムが必要。

7. その他

(1) センター来所人数

月	合計	稼働日数	1日あたり
4	489	26	18.8
5	308	27	11.4
6	331	25	13.2
合計	1128	78	14.5

(2) 会議室1-2利用回数

月	4月	5月	6月
回数(団体数)	34回/14団体	32回/19団体	21回/15団体

(3) センター運営協議会

- ・5月13日に第1回センター運営協議会を開催した。

【報告書】平成 21 年度 7 - 9 月

1. 交流

(1) 市民活動フォーラム

- ・開催に向けて、企画と準備を行う。

(2) トークカフェ

- ・9月より、毎週土曜日の13～16時に毎回2～5名程度が参加。NPOの方、NPO活動に興味を持っている方（普段よりサポセンに出入りされている方）が今のところ多い。

(3) 4 Rings等

- ・大学へボランティア、NPO情報を毎月1回チラシ郵送にて提供。

2. 情報提供

月	ホームページ アクセス数	NPOのひろば 配信部数	市民活動 配送便応募数	ニュースキャスト 配信数	サポセンだより 発行部数
7	839	280	8	1	-
8	850	280	-	1	1000
9	789	285	10	1	-

3. 相談

分類		合計	法人	任意	個人	企業	行政	その他
設立	団体設立全般	9		1	7	1		
	法人格取得	4		1	5			
運営	組織運営	1	1					
	事務能力	19	13	7				
	資金調達	8	8	1				
	法人手続き	10	8	2				
	その他	9	2	2	4		1	
ネット ワーク	紹介・照会	30	1	2	18	4	7	2
	仲介・調整	1				1		
	その他	0						
その他	情報交換	14	10		3	1		
相談件数合計		107	42	22	34	7	7	2

4. 人材育成

(1) 基礎講座

月	日	曜	時間	講座名	参加者	講師
9	4	金	13:30～15:30	はじめての助成金	20名	まちづくり支援えひめ 前田氏 アジアフィルムネットワーク 泉谷氏

(2) 財源開発勉強会

- ・7～9月で毎月1回開催。

(3) 商品開発支援

- ・公益モール事業の実施に向けて、NPOシートに添えて商材調査シートを発送。

5. 協働促進

(1) 協働事例の収集

- ・特に実施せず。

(2) 個別マッチング

- ・ぷちすてっぷ、子育てNPO赤い羽根事業を通じて、学校での講演の機会作り。
- ・ダンボクラブ、子育てNPOドコママ愛媛でのコラム掲載を通じて、新規会員を得る。

・松山大学学生地域創造研究所 Muse、まちづくり松山との協働事業のための糸口作り（面会の仲介）

6．NPO連絡会

（1）環境NPO関連

伊予銀行エバーグリーン事業

- ・昨年度の事業報告書を提出、今年度も継続事業を申請し、助成金をいただけることになった。
- ・環境NPOは現在6団体参加。事務局が立てた企画に協力してもらえるものの、自分たちで企画をしていくという動きはあまりない。今年度はメンバーで企画を立て、活動を行う方針で進めていく。

グリーンツーリズム・セミナー

- ・財源開発勉強会の講師を依頼しているレックコンサルティング オフィス大須賀さんからの紹介で、松山市地域経済課より、厚生労働省「地域雇用創造推進事業」の一つとしてグリーンツーリズム・セミナーの企画・実施を請け負った。中島・松山ともに5回ずつのセミナーを開催し、主に中島地区でこれから島を盛り上げていこうとしている、核になるような方と関係づくりができた。

（2）子育てNPO関連

定例会

- ・7/15に交流会を開催。団体が感じている思いが激しくぶつかり合った模様。
- ・8/7に定例会を開催。今後の協議会について話し合う。

赤い羽根助成事業

- ・7/5、7/12に子育て支援講座を実施、7/21、7/22に保育園での講座を実施。
- ・パンフレットを作成、入稿。印刷は5000部。順次団体等に配布いたします。
- ・事業終了後の報告書を共同募金会に提出し、受理されました。

7．その他

（1）センター来所人数

月	合計	稼働日数	1日あたり
7	277	27	10.2
8	205	26	7.9
9	246	26	9.5
合計	728	79	9.2

（2）会議室1 - 2利用回数

月	7月	8月	9月
回数（団体数）	33回 / 20団体	36回 / 17団体	30回 / 20団体

（3）センター運営協議会

- ・8月4日に開催。

【報告書】平成21年度 10 - 12月

1. 交流

(1) 市民活動フォーラム

- ・11/28 実施。I I H O E 川北氏を招いての講演会参加者 94 名（一般 80 名 関係者 16 名）
- ・6 団体 + センターによる分科会参加者のべ 100 名
（えひめイヌ・ネコの会、ODAの木協会、日本ファシリテーション協会四国サロン、松山子ども劇場 2 1、愛ラブボランティアねっこの会、Funkitchen）
- ・NPO 大交流会参加者 45 名。

2. 情報提供

(1) ホームページ

- ・イベント情報を随時更新。平均アクセス数 30 名 / 日。
- ・NPO シートの情報は掲載できませんでした 次年度より外部に作業を依頼します。

(2) NPO のひろば

- ・10~12 月、毎月 1 回発行。

(3) ニュースキャスト

- ・「子ども虐待防止セミナー」「エイズ防止勉強会」「発達障害セミナー」「大川清掃」を配信

(4) 市民活動配送便

- ・11 月に実施。メール配信は体制準備できず、実施せず。

(5) サポセンだより

- ・12 月に冬号発行。

月	ホームページ アクセス数	NPO のひろば 配信部数	市民活動 配送便応募数	ニュースキャスト 配信数	サポセンだより 発行部数
10	712	291	-	1	-
11	922	296	7	1	-
12	877	298	-	2	1000

3. 相談

分類		合計	法人	任意	個人	企業	行政	その他
設立	団体設立全般	4			4			
	法人格取得	13	1	2	10			
運営	組織運営	2	1	1				
	事務能力	5	2	2	1			
	資金調達	3	2	1				
	法人手続き	4	2	1			1	
	その他	21	6	13	1		1	
ネット ワーク	紹介・照会	42	3	6	16	8	9	
	仲介・調整	1	1					
	その他	0						
その他	情報交換	8	5	1		2		
相談件数合計		103	23	27	32	10	11	

4. 人材育成

(1) 基礎講座

月	日	曜	時間	講座名	参加者	講師
12	17	木	13:30~16:00	NPO 法人のつくりかた	17 名	県民活動推進課 佐々木氏

(2) 財源開発勉強会

- ・「資金調達実践道場」と題して、6 団体の参加で実施中。10~3 月迄で 1 商品の開発を目指す。

(なもし開縁隊、アジアフィルムネットワーク、庚申庵倶楽部、新居浜市民企画のぼっく、園 de ピース、衣サイクル研究会)

(3) 商品開発支援

- ・公益ショッピングモールのための企画準備。5団体にモデル協力いただき、現在制作中。
(えひめグローバルネットワーク、家族支援フォーラム、SORA、庚申庵倶楽部、こころ塾)

5. 協働促進

- ・桑原地区まちづくり協議会に出席中。
- ・中島で開催する「しまはく」との連携を、エコツアー協議会で実施検討中。

6. NPO連絡会

(1) 環境NPO関連

- ・中島地域で「しまはく」関連のつながり作りを行う。
- ・松山市内では、10月末にNPO法人まちづくり支援えひめ主催の「重信川サイクリング」に愛媛生態系保全管理の小川次郎氏を講師として紹介、サイクリングの合間に野鳥観察を楽しんだ。

(2) 子育てNPO関連

- ・定例会を開催し、会の方針付けを行う。ただし、なかなか足並みをそろえることができない。
- ・3月以降はサポセンから独立したグループとして機能するために、3月末までに体制作りを行う。

7. その他

(1) センター来所人数

月	合計	稼働日数	1日あたり
10	218	27	8.1
11	170	25	6.7
12	144	24	6
合計	532	76	7

(2) 会議室1 - 2利用回数

月	10月	11月	12月
回数(団体数)	31回 / 19団体	15回 / 11団体	21回 / 11団体

【報告書】平成 21 年度 1 - 3 月

1. 交流

(1) トークカフェ

- ・特別に時間を取ることはせず、相談や仲介は随時受付という形で対応。
- ・NPO と他セクター（特に行政）との対話の場づくりをしてほしいというニーズは多い。

(2) 個別訪問

- ・新規設立の NPO 法人を中心に 6 団体訪問。NPO 法人園 DE ピースの「事務作業ができる人がおらず困っている」という話があり、協働支援としてぶうしすてむとつないだ。また NPO 法人 BLUE SEA より「メンバーが、NPO とはどのような組織なのか分かっていない様子」との話があったため、オプション講座を提案した。

(3) 4 大学、中間支援連携

- ・4 大学および県内中間支援組織へボランティア、NPO 情報を毎月 1 回チラシ郵送にて提供。気軽な日常の相談や、サポセン主催講座への申込みがあった。

2. 情報提供

(1) ホームページ

- ・随時更新。部屋貸し情報をグーグルカレンダーに移行。

(2) NPO のひろば

- ・1～3 月号を配信。4 月以降はブログ（日本財団 CANPAN を予定）に移行する。

(3) ニュースキャスト

- ・1～2 月にそれぞれイベント情報を配信。3 月は配信できず。

(4) 市民活動配送便

- ・1 月と 3 月に募集、それぞれ配送を行う。現在は 2 ヶ月に 1 回の配送だが、回数や配布できる枚数を増やしてほしいとの要望あり。H22 年度要検討。

(5) サポセンだより

- ・3 月に春号を発行。22 年度の事業計画について説明。

月	ホームページ アクセス数	NPO のひろば 配信部数	市民活動 配送便応募数	ニュースキャスト 配信数	サポセンだより 発行部数
1	855	296	6	1	-
2	503	290	-	2	1000
3	722	294	6	-	-

3. 相談

分類		合計	法人	任意	個人	企業	行政	その他
設立	団体設立全般	4	1		3			
	法人格取得	7		1	5		1	
運営	組織運営	1	1					
	事務能力	17	12	4			1	
	資金調達	13	6	7				
	法人手続き	7	5	1		1		
	その他	18	8	9	1			
ネット ワーク	紹介・照会	57	10	2	28	6	11	
	仲介・調整	3	3					
	その他	1					1	
その他	情報交換	10	4	1	1	3	1	
相談件数合計		138	50	25	38	10	15	0

4. 人材育成

(1) 財源開発勉強会

- ・1～3月でそれぞれ開催。参加者は2～3団体と減少傾向になった。

(2) 商品開発支援

- ・園DEピースが制作した「ピースのボックスティッシュ」の価格設定
採算割れに近い価格で販売していたため、より高価格で販売するよう大須賀氏と検討。
- ・オレンジプラネットの「エジプトクッキー」試作助言
イベントで制作し販売したクッキーを改良し、安定した財源にするモデル事業を開始。

(3) オプション講座

- ・ユーザーの希望を元に講座を組み立てる「オプション講座」。
- ・3/27 NPO法人BLUE SEA(中島で海岸清掃、自然保護、有機の島づくり、農産物販売)より依頼があり、総会にて「NPOの勉強会」を実施。

5. 協働促進

(1) 仲介支援

- ・園DEピースとぶうしすてむの業務協力
パソコン事務作業ができる人材がおらず困っていたため、ぶうしすてむを紹介した。

6. NPO連絡会

(1) 環境NPO関連

- ・中島在住の自然好きな方と合同で、4/29 しまはくオープニングイベントにブース出展することになり、準備中。中島のほうでこれからグループを作る予定があるそう。
- ・NPO法人愛媛生態系保全管理(自然環境調査、観察会実施)のほかにNPO法人人と自然の絆を創る会(ほたる飼育、放流)や伊予山の辺のみちを歩こう会(ウォーキング実施)と島の方をつないでいくための声かけ中。

(2) 子育てNPO関連

- ・1～3月期で、次年度より独立して運営する体制づくりを行なった。4月に総会を行い、確定させる方針。今後は、意見交換や相互協力ができる場を設けることに専念する。

7. その他

(1) センター来所人数

月	合計	稼動日数	1日あたり
1	211	24	8.8
2	173	24	7.2
3	221	26	8.5
合計	605	74	8.2

(2) 会議室1 - 2 利用回数

月	1月	2月	3月
回数(団体数)	26回 / 17団体	34回 / 17団体	36回 / 17団体

(3) 次年度の準備状況

- ・22年度の事業計画を作成。4～6月の事業を準備中。